

### 3 相談者・契約当事者の属性

#### (1) 相談者の属性(性別・年代別)

相談者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は55.7%で、「男性」の40.3%を15.4ポイント上回っている。(表-5)

年代別の構成比を見ると、「50歳代」が最も多く18.4%、次に「70歳以上」18.3%、「40歳代」16.5%と続く。前年度と比較すると、「20歳代」「30歳代」の増加が目立つ。(表-6)

表-5 相談者性別相談件数

単位：件

性別	令和2年度	令和元年度	対前年度比
男性	55,127 (40.3%)	52,880 (38.0%)	104.2%
女性	76,056 (55.7%)	80,898 (58.1%)	94.0%
団体・不明	5,452 (4.0%)	5,527 (4.0%)	98.6%
計	136,635 (100.0%)	139,305 (100.0%)	98.1%

表-6 相談者年代別相談件数

単位：件

年代別	令和2年度	令和元年度	対前年度比
20歳未満	1,179 (0.9%)	1,069 (0.8%)	110.3%
20歳代	13,703 (10.0%)	11,555 (8.3%)	118.6%
30歳代	17,328 (12.7%)	14,728 (10.6%)	117.7%
40歳代	22,600 (16.5%)	20,752 (14.9%)	108.9%
50歳代	25,185 (18.4%)	24,800 (17.8%)	101.6%
60歳代	17,443 (12.8%)	20,475 (14.7%)	85.2%
70歳以上	24,937 (18.3%)	31,675 (22.7%)	78.7%
団体・不明	14,260 (10.4%)	14,251 (10.2%)	100.1%
計	136,635 (100.0%)	139,305 (100.0%)	98.1%

(2) 相談者の居住する地域別件数

相談者の居住する都道府県別で見ると、東京都が133,268件で全体の97.5%、東京都以外の住民からの相談は3,262件で全体の2.4%となっている。東京都以外では、埼玉県、千葉県、神奈川県近県3県の住民からの相談が2,075件で63.6%を占めている。また、在外日本人からの相談が49件、在日外国人からは56件の相談が寄せられている。(表-7)

表-7 相談者地域別相談件数(令和2年度)

単位：件

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
特 別 区		市 部		郡 部	
千代田区	957	八王子市	5,199	瑞穂町	220
中央区	1,901	立川市	1,749	日の出町	66
港区	2,814	武蔵野市	1,472	檜原村	8
新宿区	4,823	三鷹市	1,574	奥多摩町	22
文京区	2,449	青梅市	976	郡部 地域不明	18
台東区	1,974	府中市	2,148	郡部 計	334 (0.2%)
墨田区	2,648	昭島市	866		
江東区	4,551	調布市	1,957	島 し よ 部	
品川区	3,942	町田市	3,952	大島町	11
目黒区	3,071	小金井市	1,118	利島村	2
大田区	6,561	小平市	1,164	新島村	26
世田谷区	8,732	日野市	1,597	神津島村	10
渋谷区	2,624	東村山市	1,068	三宅村	12
中野区	3,567	国分寺市	842	御蔵島村	2
杉並区	5,278	国立市	595	八丈町	14
豊島区	3,052	福生市	390	青ヶ島村	2
北区	3,570	狛江市	714	小笠原村	10
荒川区	2,095	東大和市	584	島しよ 地域不明	16
板橋区	5,444	清瀬市	862	島しよ 計	105 (0.1%)
練馬区	6,863	東久留米市	952		
足立区	5,415	武蔵村山市	441	都内 地域不明	6,267 (4.6%)
葛飾区	4,316	多摩市	950		
江戸川区	5,137	稲城市	685	都内 計	133,268 (97.5%)
特別区 地域不明	2	羽村市	622		
特別区 計	91,786 (67.2%)	あきる野市	544		
		西東京市	1,755		
		市部 計	34,776 (25.5%)		

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
道 府 県		福井県	6	山口県	14
北海道	54	山梨県	31	徳島県	8
青森県	12	長野県	43	香川県	9
岩手県	7	岐阜県	20	愛媛県	14
宮城県	28	静岡県	77	高知県	5
秋田県	17	愛知県	74	福岡県	58
山形県	11	三重県	18	佐賀県	5
福島県	32	滋賀県	15	長崎県	8
茨城県	112	京都府	27	熊本県	16
栃木県	57	大阪府	112	大分県	14
群馬県	35	兵庫県	54	宮崎県	8
埼玉県	723	奈良県	14	鹿児島県	16
千葉県	541	和歌山県	8	沖縄県	20
神奈川県	811	鳥取県	7	道府県 計	3,262 (2.4%)
新潟県	34	島根県	8		
富山県	14	岡山県	17	在外日本人	49
石川県	17	広島県	31	在日外国人	56
				合 計	136,635 (100.0%)

### (3) 契約当事者の属性(性別・年代別)

契約当事者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は51.7%で、「男性」の41.0%を10.7ポイント上回っている。(表-8)

年代別の構成比を見ると「70歳以上」が最も多く19.5%、次いで「50歳代」15.2%、「40歳代」14.4%と続く。(表-9)

相談者の年代別件数(表-6)と比較すると、「20歳代」以下と「70歳以上」では相談者の相談件数が契約当事者の相談件数より少なくなっている。契約当事者が「20歳代」以下と「70歳以上」の相談では、家族や周囲の人など本人以外の人から相談が寄せられていることがわかる。

表-8 契約当事者性別相談件数

単位：件

性別	令和2年度		令和元年度		対前年度比
男性	56,077	(41.0%)	52,163	(37.4%)	107.5%
女性	70,684	(51.7%)	77,535	(55.7%)	91.2%
団体・不明	9,874	(7.3%)	9,607	(6.9%)	102.8%
計	136,635	(100.0%)	139,305	(100.0%)	98.1%

表-9 契約当事者年代別相談件数

単位：件

年代別	令和2年度		令和元年度		対前年度比
20歳未満	2,986	(2.2%)	2,772	(2.0%)	107.7%
20歳代	14,596	(10.7%)	12,858	(9.2%)	113.5%
30歳代	16,377	(12.0%)	13,935	(10.0%)	117.5%
40歳代	19,620	(14.4%)	17,729	(12.7%)	110.7%
50歳代	20,741	(15.2%)	20,127	(14.4%)	103.1%
60歳代	15,448	(11.3%)	18,505	(13.3%)	83.5%
70歳以上	26,694	(19.5%)	33,444	(24.0%)	79.8%
団体・不明	20,173	(14.7%)	19,935	(14.3%)	101.2%
計	136,635	(100.0%)	139,305	(100.0%)	98.1%

#### (4) 契約当事者の属性(職業別)

契約当事者の属性を職業別で見ると、「給与生活者」が最も多く全体に占める割合は40.4%、次いで「無職」21.3%、「家事従事者」11.0%と続く。(表-10)

表-10 契約当事者職業別相談件数

単位：件

職業別	令和2年度	令和元年度	対前年度比
給与生活者	55,141 (40.4%)	49,218 (35.3%)	112.0%
自営・自由業	9,299 (6.8%)	8,997 (6.5%)	103.4%
家事従事者	15,021 (11.0%)	19,727 (14.2%)	76.1%
学生	5,663 (4.1%)	5,780 (4.1%)	98.0%
無職	29,142 (21.3%)	32,772 (23.5%)	88.9%
相談窓口	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0.0%
行政機関	8 (0.0%)	22 (0.0%)	36.4%
消費者団体	3 (0.0%)	4 (0.0%)	75.0%
企業・団体	4,141 (3.0%)	4,148 (3.0%)	99.8%
その他・不明	18,216 (13.4%)	18,637 (13.4%)	97.7%
合計	136,635 (100.0%)	139,305 (100.0%)	98.1%